

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	講習会や研修会への参加を進めているが、日時や人員体制、コロナの影響もあり、参加できないことも多いが、知識を深めたり、意識向上のための機会が必要である。	ケアの充実を図るため、職員の知識と意識の向上を目指し、積極的に研修や講習への参加を進める。また、施設内での研修の充実を図る。	職員へは、感染症対策を含めた研修参加のお知らせや呼びかけを行い、勤務で難しい職員には調整の協力をする。また、施設内での研修(講師に来ていただく等)の充実を図る。	12か月
2	29	基本的に週2回の入浴を行っているが、身体的に重度化された方への入浴については、設備の点からシャワー浴での対応が多かった。	身体的に重度化された方への入浴のケアの充実を図る。	重度化された方への入浴のため、令和4年3月に臥床型浴槽を導入し、ケアについての注意点等の研修を行い、清潔保持だけでなく、入浴を楽しんでいただけるようにする。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。